

## 令和5年度事業計画

我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いており、一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、取り巻く環境には厳しさが増しているが、こうした景気の下振れリスクに先手を打ち、民需主導の持続的な成長経路に乗せていくため、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点とする総合経済対策を昨年12月に閣議決定しています。

令和5年度については物価高を克服しつつ、計画的で大胆な投資を官民連携で推進するなど新しい資本主義の旗印の下、民需主導で持続可能な成長経路に乗せ、実質GDP成長率は1.5%程度、名目GDP成長率は2.1%程度と民間需要がけん引する成長を見込み、また消費者物価については各種政策の効果等で1.7%程度の上昇率になると見込まれる。ただし、引き続き、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスク、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとしています。

雇用情勢では、全国有効求人倍率が令和5年1月に1.35倍、兵庫県の同率は1.19倍と数カ月来同水準で推移しておりコロナ禍前の状況を示しています。

我が国の高齢化は確実に進んでおり、全国の高齢化率は29.1%（令和4年9月）、加東市は27.0%（令和3年度実績値）、どちらも前年比0.3%の増加。平均寿命は女性87.57年、男性81.47年と、前年と比べ男性は0.09年、女性は0.14年下回りました。平均寿命が前年を下回るのは、東日本大震災の影響を受けた2011年以来で、厚生労働省は新型コロナウイルス感染症等などの死亡率の変化が平均寿命を縮める方向に働いたと分析しています。

政府は元気で意欲のある高齢者が働く環境を整備し、生涯現役で活躍できる社会を創ることを推進していますが、高齢者雇用安定法改正による70歳までの雇用確保措置の努力義務、年金改革で75歳まで繰下げ受給等、働き続ける高齢者が増加することで、シルバー人材センターの会員確保が更に困難になると予想されます。

しかし、地方での人口減少が進む中、そこに住む高齢者の活躍こそが地方や地域の活性化を生むと期待されており、シルバー人材センターの存在意義・重要性等が益々高まるものと思われれます。

これらを踏まえ、以下の事項に取り組み、諸課題の解決に努めます。また、別表に令和5年度事業の開拓目標を掲げています。

### 1 新規就業開拓による新入会員促進と退会員抑制および女性会員拡大の取組

70歳台会員が中心となっている現状から、持続可能な活動を行うためには、会員数の減少を食い止めることは不可欠であり、新入会員の獲得と併せて、退会会員を抑制する体制づくりが要求されています。

会員拡大には、募集チラシや公共的媒体を活用しての発信だけではなく、新分野を含む就業先開拓を通して新規入会者を増やす活動を推進していきます。

## 2 シニアいきいきポイント事業等地域社会に密着した新規事業等の開拓と インボイス制度対応・周知への取組

国は以前から、高年齢者の増加割合に対し、シルバー人材センターの会員が増加しないのは、望んでいる仕事が提供されていない、つまり人材センターに魅力を感じていないのではと分析しているが、解決するためには、地域社会に密着した仕事を公共団体や民間事業所および一般家庭等から受注開拓し、会員それぞれの適性に合わせ組織的に提供していき、生きがい・誇りをもって就業できるように努めながら、一方で発注者に対し、本年10月から実施のインボイス制度に対応する理解・周知を求めています。

## 3 安全就業の取組

安全・適正就業委員会が策定した安全就業対策実施計画に基づき、安全就業を推進します。

「安全就業対策実施計画」

### (1) 計画の目標

- 1 就業中の傷害事故・損害賠償事故発生件数ゼロをめざす。
- 2 就業中および就業途中での交通事故の根絶を推進する。
- 3 会員の健康維持増進を積極的に推進する。

### (2) スローガン

「手でヨシ、目でヨシ、声でヨシ 自分で作る 安全作業」

### (3) 主要な安全就業対策の推進

就業現場単位の安全就業の安全意識の醸成・管理はもちろん、組織全体が危機管理の徹底が強く求められています。

このような観点から、令和5年度の取組として、安全就業対策実施計画の目標達成に向け、以下の項目を実施していきます。

#### ① 安全就業の管理体制の確立と管理活動の活性化、定着化

- ア 安全・適正就業委員会による安全対策会議の開催。
- イ 事業活動と一体となった安全就業管理計画の作成及び計画的な実施。
- ウ 職群班の班長等による安全就業の管理と点検の推進。
- エ 運転免許の更新時期や自賠責・任意保険加入状況の確認。
- オ 剪定や除草作業等、事故が発生しやすい職群班を選び、無事故日数が長い班を褒賞する。

#### ② 就業の適正化に関する基準等の活用

- ア 安全・適正就業委員会専門委員会で、問題が生じた場合の措置について協議を行い、発注者の信頼確保と会員の健康等を管理。
- イ 安全・適正就業委員会による事故事例の分析、具体的な事故防止対策の策定及び周知、徹底。

#### ③ 安全教育の実施

- ア 毎月実施している入会説明会での安全就業等の指導。
- イ 草刈作業等に就業の全会員に対する事故防止講習会等の実施。
- ウ 安全運転管理者選任による交通安全等の指導確認・啓発活動。

④ 危機管理の強化と安全意識の高揚

- ア 現場下見や打合せ等による就業可能かどうかの見極めの実施。
- イ 「安全就業推進強化月間」の設定と現場安全パトロールの実施。
- ウ 安全祈願祭の実施。

⑤ 保安用具の購入、貸与とその着用状況の確認、保護具等の耐用年数や保守管理体制の充実。

⑥ 健康の維持増進対策の推進

会員の健康を維持増進していくために、心身両面にわたるトータルな健康づくりの支援を行います。

- ア 健康状態（心身の機能の変化等）を把握する。
- イ まちぐるみ総合健診や人間ドック等の受診の奨励、促進。
- ウ 健康に関する情報（特に、認知症やフレイル（要介護予備段階）等）の情報発信や講習会の実施に努める。

4 高年齢者の就業に関する情報の収集・提供および調査研究の取組

全シ協や兵シ協、関係行政機関から発信される就業関連情報を収集し、会員へ適時、情報の提供を行います。

また、消費税に係るインボイス制度の周知・理解等を更に促す取組も行います。

5 高年齢者に対する就業相談の実施ならびに就業機会の確保および提供の取組

仕事と就業希望会員のマッチングを促進するための相談業務を実施します。

- (1) 会員・未就業会員の就業相談・就業情報提供を随時行う。
- (2) 入会希望会員の就業相談を、入会説明会時も含め随時行う。

6 高年齢者等に対する講習会等開催の取組

会員や地域の高年齢者の就業に必要な知識や技能の習得、または充実したシニアライフを過ごすための、兵シ協やセンター主催の講習会等を企画・開催します。

7 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

兵シ協が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を実施します。

8 インボイス制度に対応するための財政措置に向けての取組

インボイス制度による消費税納付額を確保するため、特定準備資産積立等の財政基盤の強化を検討します。

9 会員の親睦および相互共助ならびにセンター発展のための取組

会員の親睦および相互共助、そしてセンター発展に寄与する目的で、互助会事業を推進します。

## 令和5年度 事業の開拓目標

### シルバー請負等事業

(単位：人・千円)

区分 職業分類	仕 事 の 内 容	公共事業		民間事業	
		延人員	事業収入	延人員	事業収入
事務的職業	窓口受付・筆耕 一般事務等	1,790	9,800	290	2,200
サービスの職業	夜間管理・施設管理 管理室受付	1,310	4,400	2,470	16,800
農林漁業の職業	剪定・育苗作業・日役 農作業補助・公園管理	1,550	11,900	1,260	11,900
生産工程の職業	検品作業・溶接 組立加工	4	10	2,000	11,700
輸送・ 機械運転の職業	学校給食・図書館資 料配達	0	0	0	0
建設・採掘の職業	発掘・左官業	140	1,370	0	0
運搬・清掃 包装等の職業	草刈・草引き・清掃 包装・苗配達	19,290	103,100	20,710	116,000
合 計		24,084	130,580	26,730	158,600
		就業延人員 50,814		総事業収入 289,180	

### シルバー派遣事業

区分 職業分類	仕 事 の 内 容	民間事業		公共事業	
		延人員	事業収入	延人員	事業収入
事務的職業	商品配達・管理業務	100	680	0	0
販売の職業	スーパーの惣菜作 り・品出し等	430	1,800	0	0
サービスの職業	老人保健施設の洗い 物補助	100	280	0	0
輸送・ 機械運転の職業	学校給食・図書館資 料配送	0	0	700	7,000
合 計		630	2,760	700	7,000
		就業延人員 1,330		総事業収入 9,760	